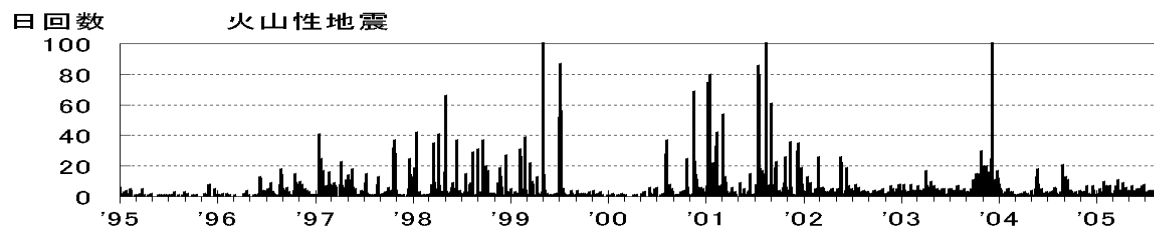
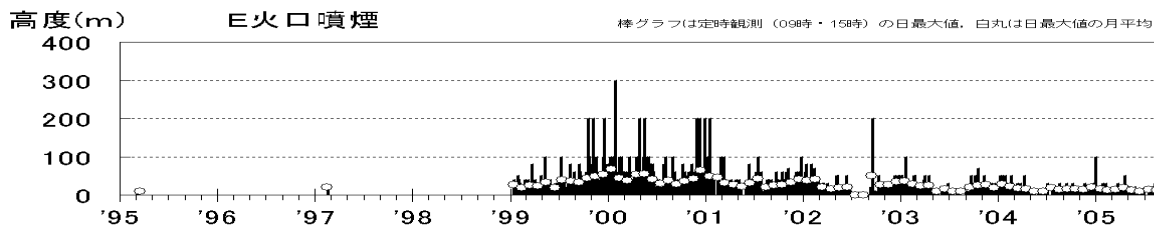
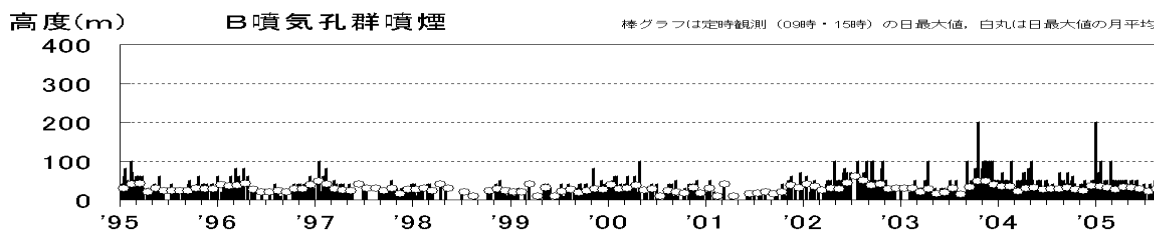
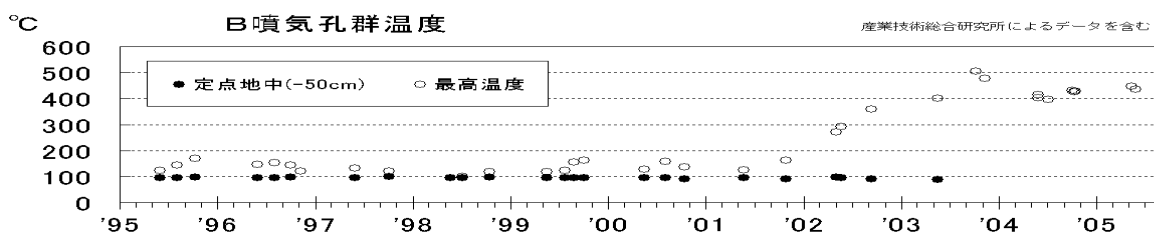
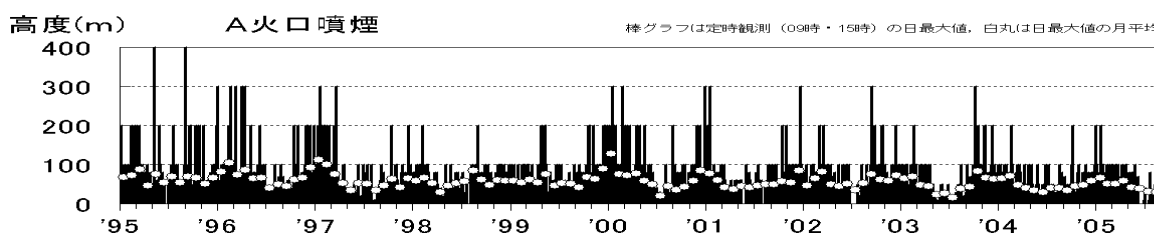
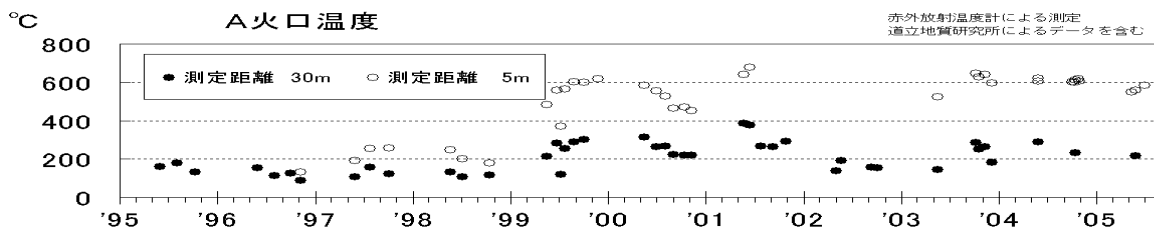


樽前山

1 概況

A 火口やB 噴気孔群は高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。



最近の火山活動経過図(1995年1月1日~2005年8月31日)

2 噴煙の状況

各火口の噴煙の状況は前期間と大きく変わらず、噴煙の高さは火口縁上おおむね 100m 以下で推移しました。

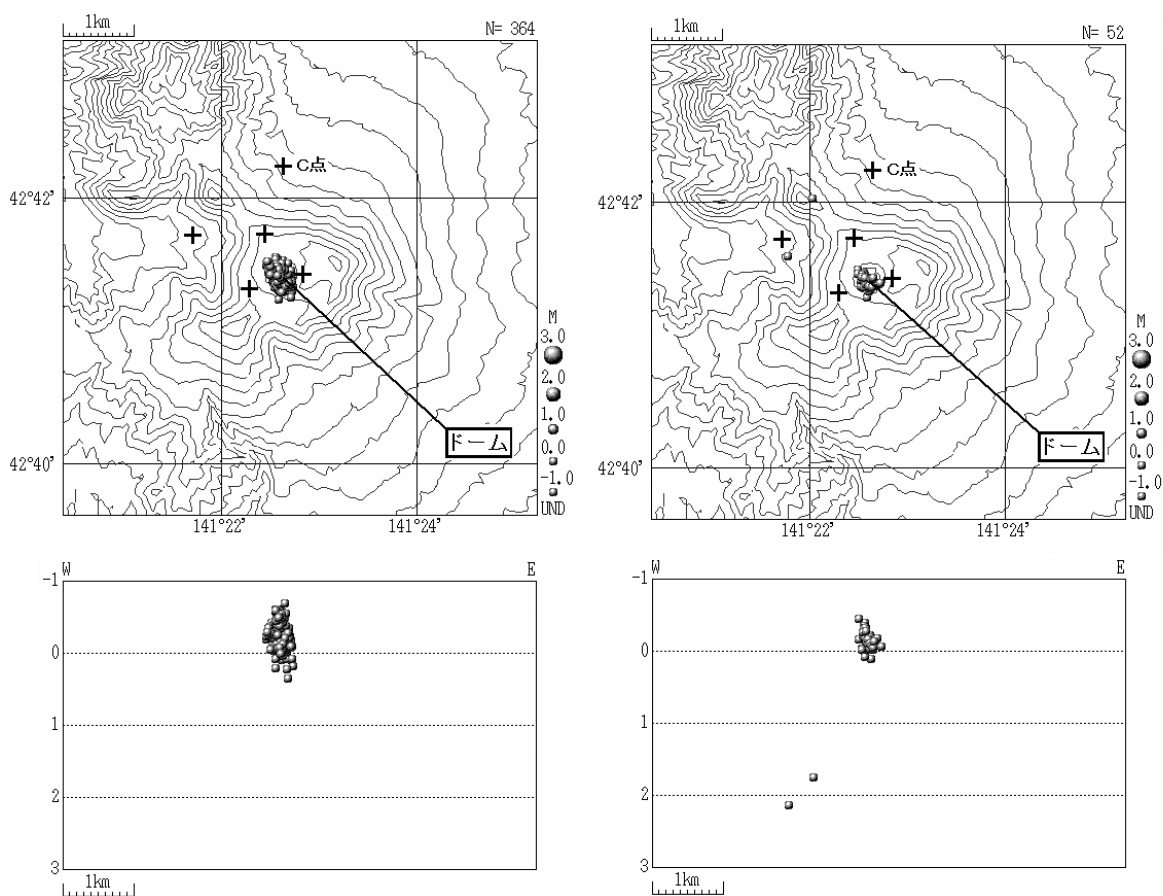
3 地震および微動の発生状況

火山性地震は 1 日あたり 0~5 回と少ない状態で経過しました。震源のほとんどはこれまでと同様、山頂火口原浅部に分布していました。

火山性微動は観測されませんでした。

地震・微動の月回数（C点）

2004~2005年	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
地震回数	81	24	39	25	55	59	77	62	46	75	33	46
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



樽前山の震源分布図（丸印：震源、+印：地震観測点）

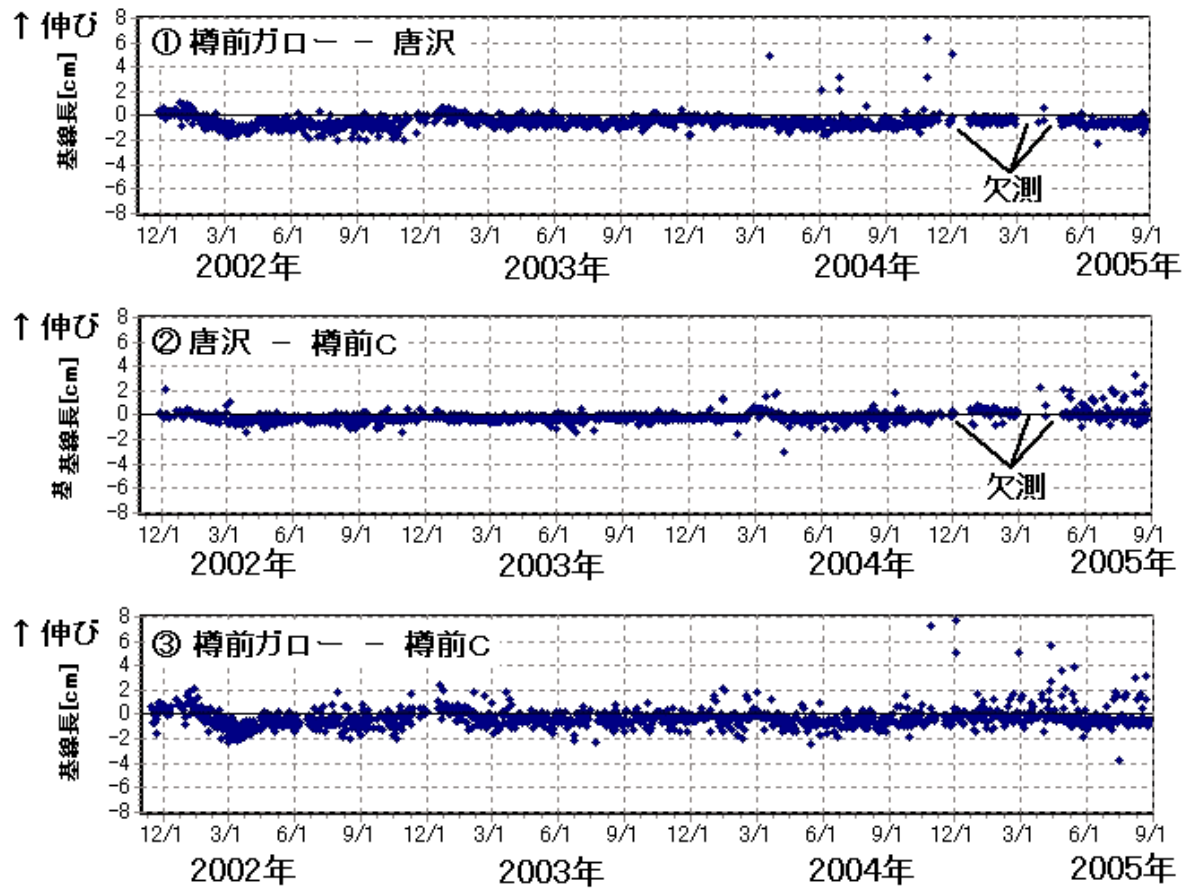
右図は今期間（2005年8月1日~31日）に求めた震源を示しています。

左図は前期間までの11ヶ月間（2004年9月1日~2005年7月31日）に求めた震源を示しています。

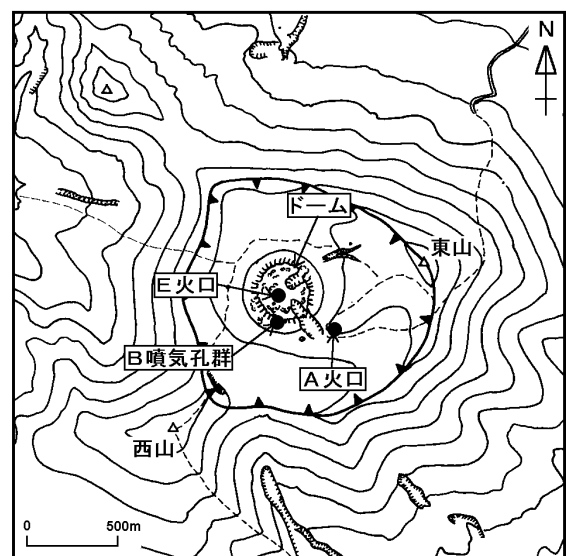
震源は山頂ドーム直下の海面付近に集中しています。今期間はこの領域内に加え、ドームの北西及び西約1.5km付近のやや深いところ（海面下約2km前後）にも分布が見られます。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



基線長変化（2001年11月14日～2005年8月31日）



樽前山山頂火口原図